

■質問

保有水平耐力計算時に、長期応力はどのように考慮されていますか。

■回答

各部材の長期応力は下記に示す設定により、保有水平耐力計算時に初期応力として考慮されます。

- ・ 梁の長期応力(曲げ・せん断) : 「保有耐力計算方法」ダイアログにより選択します。
- ・ 柱、壁、ブレースの長期応力 : 「保有耐力計算方法」ダイアログにより選択します。
(下図参照)
- ・ 柱、壁の長期軸力 : 無条件で考慮されます。

[「保有耐力計算方法」ダイアログ]

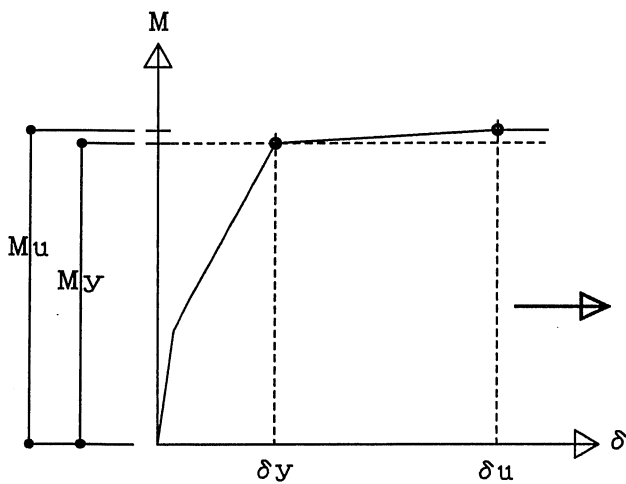
| | | |
|---------------------|---|-------------|
| 解析モデル | | } (デフォルト状態) |
| 梁の長期応力(曲げ・せん断)の考慮 : | <input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> する | |
| 柱、壁、ブレースの長期応力の考慮 : | <input checked="" type="radio"/> しない <input type="radio"/> する | |

(「保有耐力計算方法」ダイアログの中段にあります)

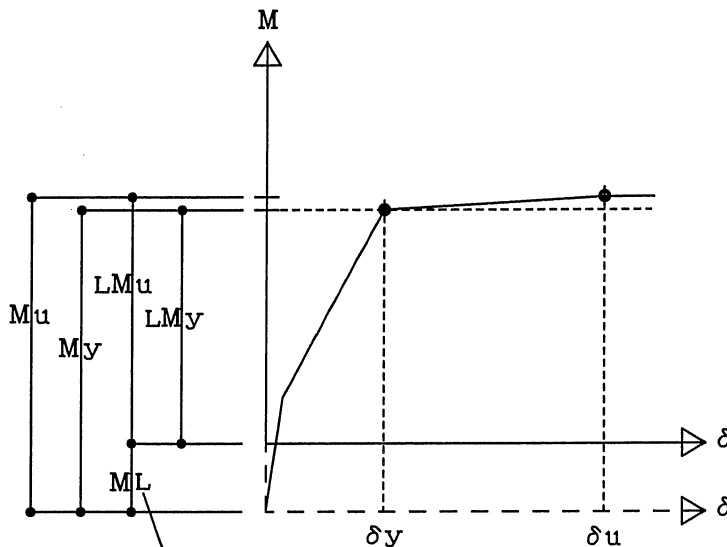
下図に曲げ強度に関する模式図を示します。

(参考図：模式図)

[長期応力を考慮しない場合]



[長期応力を考慮した場合]



- Mu : 曲げ終局強度
- My : 曲げ降伏強度
- ML : 長期応力
- LMu : 長期応力を考慮した曲げ終局強度
- LMu : 長期応力を考慮した曲げ降伏強度

長期応力(初期応力)